

総代のみなさまへ

2022年度 第1号 7月11日



生協ひろしま 理事会

第38回通常総代会を6月15日に開催しました。3年ぶりの総代実出席で、みなさんの前で開催できたことをうれしく思います。

2022年度、総代のみなさんは6月16日から2023年6月13日に開催する第39回通常総代会までが就任期間となります。毎月、理事会報告など生協ひろしまの取り組みをお伝えします。さまざまな活動に関心を持っていただける紙面にしていきたいと思います。よろしくお願いいたします。



第1回理事会の報告

理事長より、商品値上げ問題について、原料コスト、加工コスト、円安などが要因で9月以降商品の値上げが頻繁になってくることは避けられない。生協ひろしまの事業にも大きな影響があり、宅配一人当たりの利用金額低下、店舗来店者数の減少に繋がってくる。下期に向けて急激に変化する事業活動をどのようにするのか大きな課題になる。また、平和の問題では、核兵器禁止条約締約国会議がウィーンで開催され、広島・長崎両市長が参加した。その中で、「被爆者の想い、声を聞け」という主張があった。商品値上げ、事業活動、平和問題など、我々のめざすべきところ、焦点を見据えた上で責任を果たしたい、と報告がありました。

第1号議案 2022年度借入金最高限度額の決定について

運転資金(商品の仕入れ代金の支払いなど通常の業務に必要な資金)や設備資金(建物・設備や用地などへの投資のために必要な資金)を金融機関から借り入れることや、自然災害などの不測の事態が発生した場合、多額の資金が必要になるため、理事会で「借入金の最高限度額」を決めることが定款で定められています。1カ月の利用高の2カ月程度を目安とし最高限度額を80億円としました。1998年度以降、80億円を最高限度額としていますが、借入金は災害時など不測の事態の資金調達を想定しています。

第2号議案 5月度組織・事業状況及び決算報告

1. 5月度の決算・事業状況について、報告がありました。要旨は以下の通り。

5月度の全体の利用高は39億4,824万円で計画比102.6%・前年比101.7%となり計画に対して1億128万円上回っています。累計では77億6,659万円で計画比103.3%・前年比99.4%となり計画に対して2億4,809万円上回っています。

損益計算書

単位:千円

科目名	2022年5月度(単月)			2022年4月~5月(累計)		
	実績	予算	予算差	実績	予算	予算差
供給高(利用高)	3,948,237	3,846,959	101,278	7,766,586	7,518,498	248,088
宅配事業	3,232,988	3,137,015	95,973	6,386,830	6,136,793	250,037
店舗事業	715,249	709,944	5,305	1,379,756	1,381,705	-1,949
供給剰余金	993,705	966,415	27,290	1,964,380	1,889,703	74,677

科目名	2022年5月度(単月)			2022年4月～5月(累計)		
	実績	予算	予算差	実績	予算	予算差
GPR	25.17%	25.12%	0.05%	25.29%	25.13%	0.16%
電力供給高	35,143	34,615	528	78,792	76,328	2,464
電力供給剰余金	1,209	1,119	90	4,644	3,269	1,375
福祉事業収入	122,791	125,451	-2,660	243,943	250,319	-6,376
福祉剰余金	15,224	15,848	-624	31,815	29,354	2,461
その他事業収入	121,049	114,056	6,993	243,888	230,529	13,359
共済受託手数料	61,373	61,800	-427	121,977	122,642	-665
事業総剰余金	1,131,188	1,097,438	33,750	2,244,726	2,152,855	91,871
人件費計	557,655	544,051	13,604	1,105,373	1,089,006	16,367
物件費計	574,563	619,660	-45,097	1,062,762	1,171,160	-108,398
事業剰余金	-1,029	-66,273	65,244	76,590	-107,311	183,901
事業外収益	28,892	19,894	8,998	52,493	38,965	13,528
事業外費用	335	327	8	908	668	240
経常剰余金	27,529	-46,706	74,235	128,176	-69,014	197,190

※共済受託手数料はその他事業収入に含まれています。

〈語句の説明〉

損益計算書 …単月（または累計）の経営成績をあらわし、収益（供給高）から費用（経費）を差し引いたもので、その月に利益がでたか損失がでたかがわかります。

供給高 …組合員が商品やサービスを利用した金額

供給剰余金 …供給高から仕入金額を引いた利益

GPR …供給高に占める供給剰余金の割合

福祉事業剰余金…福祉事業における収入から費用を差し引いた金額

その他事業収入…個配手数料、共済受託手数料など

事業総剰余金 …供給剰余金+福祉事業剰余金+その他事業収入

事業剰余金 …事業剰余金から人件費・物件費を差し引いた金額

事業外収益 …家賃収入や手数料収入、利益など

経常剰余金 …事業剰余金に事業外収益を加え、事業外費用を引いた剰余金

宅配事業

宅配事業の5月度利用高は計画比103.1%・前年比101.5%、累計では計画比104.1%・前年比98.8%でした。利用人数が計画比101.0%、一人当たりの利用高は前年比98.2%と下回りましたが利用人数が超過したことで、利用高の計画を達成しました。

店舗事業

店舗事業の5月度利用高は計画比100.7%・前年比102.8%、累計では計画比99.9%・前年比102.2%でした。来店組合員数が前年比100.7%、客単価は前年比101.5%でした。来店組合員数、客単価が前年を上回ったことで利用高は達成しました。

福祉事業

福祉事業の剰余は、5月度の実績が計画比96.1%・前年比117.4%、累計では計画比108.4%・前年比102.4%でした。福祉事業収入は在宅介護と小規模多機能型が予算を下回りました。福祉事業費用は予算内執行でしたが、福祉剰余金は予算を下回りました。

電力事業

電力事業の剰余は、5 月度の実績が計画比 108.0%・前年比 125.7%、累計では計画比 142.1%・前年比 279.5%でした。コープでんきの新規登録者数は5月単月で計画比 116.6%でした。

共済事業

共済事業の受託手数料は、5 月度の計画比 99.3%・前年比 100.1%、累計でも計画比 99.5%・前年比 100.2%で計画を下回りました。

経費（人件費・物件費）

経費は5 月度の人件費が計画比 102.5%・前年比 105.3%となり、累計が計画比 101.5%・前年比 104.4%となり、物件費は5 月度が計画比 92.7%・前年比 104.4%、累計では計画比 90.7%・前年比 103.2%となりました。

経常剰余金

結果として経常剰余金は、5 月度が計画比 258.9%・前年比 45.2%、累計では計画比 385.7%・前年比 59.5%で計画より1億9,719万円上回り、1億2,818万円となりました。

2. その他事業および商品の情報

- (1) COOP-FACE 産直ひろしま 3.5 牛乳・産直ひろしま 75°C15 秒間殺菌牛乳・産直ひろしま 1.0 低脂肪牛乳について、山陽乳業（株）から包材値上げに伴い、納入価格改定要請があり、現行本体価格から3円値上げをします。
- (2) 2022年7月から9月のコープ商品改廃情報を確認しました。
- (3) 移動店舗における今後の方向性について確認しました。移動店舗 2t 車は黒字化運営を目標として取り組んできましたが、移動店舗 2t 車の老朽化、故障もあり直接剰余は赤字計上でした。今後の移動店舗黒字化に向け、2t 車での営業から維持コストが低くより損益改善の見込める軽車両での営業への移行を検討していきます。
- (4) 労働組合春季要求への回答について、生協ひろしま労働組合、生協ひろしまパート支部、生協ひろしま福祉支部への回答を確認しました。
- (5) 広島市よりウクライナ避難民への支援（支援パック）の提供について要請があり、東広島市コロナ自宅療養パックを参考にした支援パック（商品約1万円）を1世帯へお届けしました。この取り組みの原資は「災害支援積立金」を活用することを確認しました。
- (6) 2020年に締結した広島大学との「ひろしま GENKI 体操」共同研究契約について、3年目の更新手続きをおこないます。研究期間は、令和4年7月1日から令和6年6月30日までの2年間です。
- (7) 2022年「生協ひろしま DX 構築」に向けた意見交流の日程を確認しました。2022年度は、実行可能なことから開始すると共に、2024 中期計画と 2030 年までの詳細なロードマップの作成を行います。

第 3 号議案 5 月度一般活動報告

5 月度の活動状況について、確認しました。要旨は以下の通り。

1. 5 月度の内部統制（法令遵守事項、事故内容、省エネの進捗状況、組合員からの声など）の内容について報告、確認しました。
2. 5 月度のグループ会社（コープサービス、コープハウジング、ハートコープ、ハートランド）の事業内容について報告、確認しました。
3. 5 月度の組合員活動報告として、オンライン家族クッキング、とうもろこし植付け農業体

験、あきろまんの会、ユニセフ募金贈呈式の開催について確認しました。

4. 6月15日に開催した第38回通常総代会の出席状況と採決状況について総括しました。総代数537名のうち、実出席192名、書面議決書311名、合計503名となり、出席率は93.7%でした。採決は、第1号議案から第2号議案全て可決されました。
5. 世羅町バイオマス産業都市構想協議会終了報告および今後について報告がありました。世羅町が事業主体となり生協ひろしまが参加する世羅町バイオマス産業都市構想協議会にて「バイオマス産業都市」構想書案を作成し、世羅町に引渡しを行い、本協議会を終了しました。今後は世羅町が農林水産省へ構想計画を提出、承認後、事業計画に取り組みます。
6. 地方区理事選出区域協議委員会設置について確認しました。2023年度役員改選告示までに選挙区域についての結論を提示するため、協議委員会の設置をおこないます。構成委員は、常勤理事1名、組合員理事4名、総合企画部2名（事務局）になります。
7. 2022年障がい者支援募金助成先団体は89団体から申請がありました。2021年助成報告書未提出の1団体を除く88団体に一律25,000円、合計2,200,000円を助成します。
8. 2021年度末監査指摘事項回答要請文について報告がありました。各部署より回答書を作成し、来月報告をします。

インフォメーション

☆第38回通常総代会交流の広場のご紹介



交流のひろばでは、さまざまな展示をおこないました。ピースメッセージコーナーでは、総代のみなさんに平和へのメッセージを書いていただきました。8月4日の市民平和行進でその思いを届けます。

☆障がい者支援募金贈呈の報告

今年2月～3月に取り組んだ「障がい者支援募金」の贈呈式を6月23日におこないました。募金総額2,699,069円のうち10万円をきょうされん広島県支部に贈呈しました。残金は、障がい者作業所など88団体へ助成します。みなさん、ご協力ありがとうございました。



☆コープ商品を子ども食堂へ届けよう！

フードバンクが支援している子どもたちの家庭・子ども食堂が要望する商品を、店舗来店者に購入していただき、その商品を支援団体に提供するフードドライブを実施します。

- 日 時：7月15日（金）10：00～16：00
- 実施店舗：コープ焼山（呉市焼山中央3-15-60）
- 提供先：NPO法人FOOT&WORK フードバンク「ゆるティ」